



労働力不足の解消に向けて

主に「無料職業紹介」、「外国人技能実習生」の事業を展開しています。農家と求職者の架け橋の役目を果たしていきます。

●無料職業紹介事業

JA管内では農家の労働力不足に対して短期から長期までの農業従事者を紹介する無料職業紹介事業を行っています。本事業は、電話やインターネットで求人側（農家）と仕事を探す求職者がJAに電話またはパソコンで登録後、JAが双方の条件を確認し紹介する仲介業務です。今年からJA鹿本ホームページからの受付もスタートし、農家側と求職者がそれぞれの情報を手軽に閲覧でき、両者のニーズをすばやくマッチングできるようになりました。



●外国人技能実習生事業



現在、管内で実習している外国人技能実習生は16人

JAでは労働力を希望する農業経営者に対して、外国人技能実習生の受け入れから実習終了までのサポートをしています。実習生は農業の知識等を受け入れ農家の下で3年間実習し農業技術を学びます。JAは今後も受け入れ希望農家に対して労働力支援を続けていきます。

生産コストの低減・利益の向上

農業者の生産コストの低減・利益の向上を図るため、国・県・市町村などの補助事業の情報提供・活用を更に推し進めていきます。

主要補助事業例

市

電気防護柵の設置等



県

攻めの園芸生産対策事業 機械 (自動開閉装置、循環扇)等

施設園芸集積総合支援事業 遊休化ハウスの移設・補修

国

強い農業づくり交付金 低コスト耐候性ハウス、集荷施設等



▲「強い農業づくり交付金」で整備された低コスト耐候性ハウス

産地パワーアップ事業 各農業施設、機械等

JA鹿本は各事業を通じ、創造的自己改革の実現に向けて取り組みます！ 次月号に続く▶▶▶

職員自らが考え行動し組合員との「顔の見える関係」を再構築し、「組合員のためのJA」という原点に立ち返り、部門間で連携し次のことに取り組みます。



管内で担い手となる農業経営者の育成・支援

新規就農者研修施設として農業経営事業を開始し、管内の担い手と成り得る農業経営者を育成・支援し、鹿本地域の農業振興に努めます。



山鹿市 鹿史町のハウスで研修します!

研修生実習開始



研修生卒業



研修生就農

就農後もJAで全面的にサポートしていきます



研修内容は、圃場実習と座学を行います。圃場実習では、土づくりはもちろん、促成ナス・ミニトマト・スイカの定植から収穫までの研修を通して、栽培管理技術の習得、地域農業との融和を目指します。また、野菜論・マーケティング・農業安全使用などの就農する上で必要なことを学びます。

新規就農相談会の実施

今年から新規就農をする方に向けて相談会を開催しました。

